

## 1. はじめに

スーパーなどで売られている野菜には大きさ・形・品質など様々な規格が定められていますが、畑で育つ野菜は大きさや形にばらつきがあり、規格に合わないものを「規格外野菜」と呼びます。味には問題がないのに規格外野菜となり、農家で生産された野菜の約3割から4割が廃棄され、フードロスの問題にもなっています。しかし、規格外野菜を取り扱っても利益を生むことは難しく、多くの農家が規格外野菜を廃棄しています。そこで私たちは、農家の方が簡単に規格外野菜を売買できるシステム「Vegeoku-規格外野菜×オンラインオークション-」を開発しました。

## 2. 概要

「Vegeoku-規格外野菜×オンラインオークション-」では、農家が出品した規格外野菜を消費者がオークション形式で落札し購入します。オークション形式にすることで、農家が商品の価格設定をする手間を省くことができます。

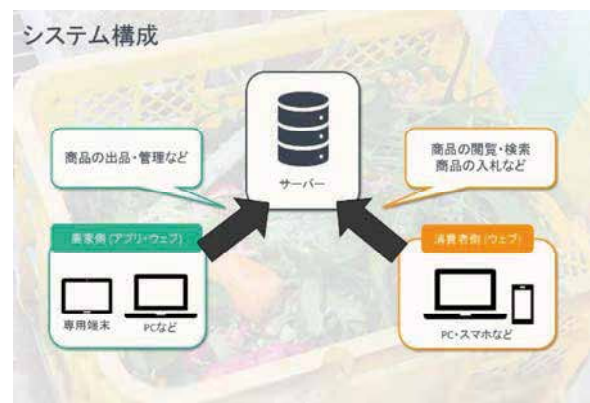
入札締め切り日時や落札価格を設定することで、取引は自動的に完了されます。また専用端末を使えば、普段から電子機器を使い慣れていない農家の方でも簡単な操作で出品することができます。消費者が規格外野菜を購入後に直接農家まで取りに行けば、配送の手間とコストを省くこともできます。商品購入後には、購入者と出品者はチャットでやりとりを行えます。



## 3. システム構成

### 3.1 主なシステム構成

農家が規格外野菜を出品する専用端末やPC、スマートフォン、消費者が商品を購入するPCやスマートフォン、商品やユーザーの情報を保存するクラウドサーバーを使用してシステムを構成しています。



### 3.2 機能

消費者が商品を購入した際に購入者アカウントにQRコードを発行することで、商品を直接農家まで取りに行く場合もQRコードの読み込みによる本人確認を行うことができます。

また、GPSを利用し、位置情報から近くの農家が出品している野菜を検索することもできます。地元の農家が育てた野菜の購入を促すことで、地産地消へつなげることができます。

また、商品の出品時にオークションの開始価格や即決価格を自動的に決定することもできます。野菜の市場価格を取得するAPIを用いて、商品ごとに適切な価格を自動的に算出することができます。

## 4. まとめ

私たちが開発した「Vegeoku-規格外野菜×オンラインオークション-」は、専用端末などによって「農家の方の負担を減らす」ことに特化したシステムです。このシステムを利用することで規格外野菜の廃棄を減らし、フードロスの改善へつなげることができます。